

特例措置(サーバ-接続できない)適用時に必要となる記録等

【OBD検査用サーバに接続できない場合の確認記録様式例】

通信・電力障害発生時の確認記録

作成日：令和●年●月●日
●●自動車整備工場

通信・電力障害の発生を認識した日時

(記載例)

・令和●年●月●日 ●時●分

通信・電力障害の確認方法

(記載例)

・通信会社 (●●株式会社) のホームページより確認
・電力会社 (●●株式会社) のコールセンターに確認

通信・電力障害の発生を確認した日時

(記載例)

・令和●年●月●日 ●時●分

通信・電力障害の発生を確認した担当者名

(記載例)

・国土 太郎 (自社自動車検査員)
・交通 次郎 (自社事務員)

通信会社・電力会社のホームページの写し (あれば添付)

【特例措置を適用した場合の指定整備記録簿の記載等】

①「OBD検査結果」欄の「良」に○印を記載するとともに「走行テスト等の方法と結果」欄にテルテール点灯状況 (点灯又は点滅していないこと) の確認結果を記載する。

【記載例】：「走行テスト等の方法と結果」欄

OBD検査特例適用

確認日：令和●年●月●日 ○○時○○分 テルテール点灯・点滅なし

②テルテールの点灯状況について写真又は動画で記録すること。この際、撮影日時がわかるもの (時計等) を当該写真又は動画内にあわせて記録しておく。